

ほけんたより

心もからだも元気いっぱい

平成29年9月 4日

第10号 豊松小学校

生活リズムをととのえよう

夏休みが終わり、1日の始業式には全員そろって元気に登校することができました。暑さがきびしい夏休みでしたが、規則正しい生活を送ることができますか？ 2学期はたくさんの行事があります。生活リズムを早く元に戻して、心もからだも元気に過ごしてほしいと思います。

規則的に排便(うんち)ができますか？

長いお休みの後には、どうしても生活リズムが乱れがちです。なぜ、生活リズムが乱れると、便秘になりやすいのでしょうか。



1日の中で一番排便したくなるのは朝なので、朝食を必ずとり、食後にはトイレに行く習慣をつけることが大切です。そのためには早ね早起きをしましょう。

便秘(べんび)を改善させるために

- ★ 食物繊維の多い食品（野菜・果物・海草など）をとる。
- ★ 朝起きがけに、コップ1ぱいくらいの水を飲む。
- ★ おなかを「の」の字にマッサージする。



9月9日は『救急の日』

「救急」とは、急病やけがの応急手当をすることです。大きな病気やけがだけでなく、すり傷や切り傷の手当も「救急」の仲間です。まず、自分でけがをしたときの応急手当をしっかり覚えて、実行できるようにしておきましょう。



けが予防 ここに注意！



まわりの様子をよく見る

危ない場所はないか、危険なものはないか、まわりのものや人の様子をよく見て行動しましょう。

きまりを守る

「立ち入り禁止」「〇〇してはいけません。」などは、みなさんを危険から守るために大切なきまりです。

動きやすい服装で

ひもやかざりの多い服や、サイズの合わない靴は、引っかかったり、転んだりして、けがの原因になります。

応急手当 ここまで自分で！

すりきず・きりきず



水道の水で洗う
傷口についた汚れや
ばい菌を洗い流します。

血が出ている



傷口にせいけつなハンカチなどを
当て、強く押さえる
出血を止める、体の働きを
助けます。

くじいた・つき指



水や氷で冷やす
痛みをおさえ、腫れや炎症を
少なくします。

